

第7回議会報告会 報告書

地域名	高柳地区		
年月日	平成24年5月15日	会場名	高柳ふれあい倶楽部
開始時間	午後7時30分	終了時間	午後9時30分
参加数	男 23 人	女	人 合計 23 人
班 長	瀬原達夫	司会者	
報告者		書記	
班員名	瀬原達夫、藤原敏憲、寺田耕司、田村和也		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>(1) 以前、八鹿病院の管理者は市長であったが、現在は違う。元に戻し市長がトップになるべきではないか。</p> <p>(2) 新ごみ処理施設建設に対する協力金制度は現在養父市にはない制度であるが、そのようになった経緯は。</p> <p>(3) 氷ノ山国際スキー場は毎年赤字である。経営改善が見えているのならいいが、このままでは無策ではないか。もっと原因追究をするべきでは。</p> <p>(4) 公営選挙の内容をもっと市民に周知徹底するべきでは。</p>	<p>(1) 管理者については、八鹿病院組合の中でも議論している。市長は検討したいと議会で答弁している。意見書については今後も提出していきたい。</p> <p>(2) 確かに養父市にはない制度であるが、この施設は南但広域事務組合で建設している施設で、両市の管理者で協議し条件などお互いに歩み寄りした結果となっている。次の予定地は養父市ということについては、正式決定ではないとのこと。</p> <p>(3) 平成25年度に指定管理者制度に移行する予定だが、スキー場は特別会計だから目立つ。市内には赤字の施設がたくさんある。どの施設についても厳しい経営状況であり、経営改善するのは当然のことである。</p> <p>(4) 当然のことであり、市には申し入れている。</p>	
意見交換会での質疑	<p>(1) 朝来市が市民病院を建設するとのことだが、そうなると八鹿病院はますます赤字になると思うが。</p> <p>(2) 現在、滞納額は総額いくらあるのか。回収方法は何か考えているのか。</p> <p>(3) 議員の定数、報酬、審査報告書について、議員の仕事とは何か。</p>	<p>(1) 八鹿病院は医師不足により赤字が多い。医師確保のために最大限努力をしている。</p> <p>(2) 総額は約6億3千万円。滞納金整理のため最大限努力をしている。議会でも厳しく指摘している。</p> <p>(3) 各自、答弁を行った。</p>	

意見交換会での質疑	<p>(4) 琴弾クリーンセンターでは安全確認をせずにごみを投入しているがいいのか。</p> <p>(5) 養父市では新年度の組織再編により、3人の参事体制になっているが、議会はどう考えているのか。</p>	<p>(4) 確認する。</p> <p>(5) 人事に関しては、市長の権限により行われた。</p>
その他(提言など)	<p>(1) 本年11月の北近畿豊岡自動車道開通に向けての市の対策、政策が見えてこないが、計画はできているのか。このままでは開通後には一通過点になってしまう。ICの活用を考えるべきだ。</p>	<p>(1) マラソン大会などが計画されており、地元と十分協議が行われていると聞いていた。そうでないなら、市に申し入れをしておく。</p>
備考 (今後の改善点等)		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成24年6月4日

報告者 3班 班長 瀬原 達夫

